

にっしんげっぽ

日進月歩とは（昨年に引き続き）

2. 3年生は新しい学年になり、1年生は初めての中学ということで、それぞれが気持ちを新たに毎日の授業、そして家庭学習に取り組んでいることと思います。学力向上通信のタイトルは、『日進月歩』です。『日進月歩』とは「日ごと月ごとに、絶えず進歩をすることを表します。この四字熟語のように、毎日の授業へのがんばりや家庭学習へのがんばりの積み重ねを通して、学力だけでなく、自分自身の粘り強さなども向上させていけるとようですね！

☆ものを覚えるってどういうこと？☆

質問です。あなたは今朝食べた物を覚えていますか？当然覚えていますね。では、一週間前の朝ご飯は？

わたしたちは毎日いろいろな体験をしたり、勉強をしたりしています。その中には覚えていることもあれば、忘れてしまったこともあると思います。それはなぜか。脳のしくみについて考えてみましょう。

記憶（心が覚えていること）は、脳の**大脳皮質**というところにためられますが、その場所には**限り**があって何もかもためておくことはできません。だから、常に整理が行われています。（→右図）

何かを覚えておくには、何度もそれを引っ張り出して、使っていなければなりません。だから、**勉強したことを覚えるにはくり返しが大切**なのです。

これが、毎日自主勉強などをとおして、授業の予習復習に取り組んでいる理由ですね！

とりあえずの箱

短期記憶

この記憶をためておく場所
は入れ物が小さいので、ほとんどのことは、はじから忘れていきます。



近頃の思い出箱

最近の記憶

毎日の記憶のいくつかのことがらは内容ごとに整理されて大脳皮質の「海馬」という場所にためられます。でも、取り出さずにいると忘れてしまいます。



長期記憶

記憶の中でも、いつも使うものや、くり返し勉強したことがらはここに入ります。名前、誕生日など一生残るものもあります。

